

SEGES「緑の殿堂 (Green Legacy)」とは

緑の認定制度 SEGES（社会・環境貢献緑地評価システム）は、2005年の「そだてる緑」創設以来、「つくる緑」、「都市のオアシス」とシリーズを拡大し、多くの企業、団体においてご活用いただいています。（2017年10月現在、78の企業、団体、89ヶ所の緑地が参加）



SEGES 認定サイトの中には10年以上にわたり、緑地を良好に管理する取り組みが行なわれている企業緑地があります。

特に「そだてる緑」では、緑地の質を高いレベルで維持し、他社の模範となるものとして認定される最上位ステージ「Superlative Stage（スプラティブステージ）」を取得する企業が増えてきました。

そして、この「Superlative Stage」を永年にわたり、持続、発展、深化させている企業も生まれています。

このような緑地の価値の向上に大きく貢献する取り組みを称え、緑を通じた優れた社会・環境貢献を広く社会に伝えるため、「そだてる緑」の評価システムに、新たに「緑の殿堂 (Green Legacy)」を導入しました。

「緑の殿堂 (Green Legacy)」の対象となる企業緑地

- ① SEGES 認定を10年以上継続している緑地
- ② そだてる緑「Superlative Stage（スプラティブステージ）」を3回連続して更新した緑地
- ③ 他社の模範となる等の功績が認められる緑地

「緑の殿堂 (Green Legacy)」認定の更新

認定5年毎に、現地審査を伴う更新審査を受審いただきます。

「緑の殿堂」認定と更新のイメージ

